

福岡市設計等委託業務成績評定要領の運用
(土木版)

平成24年4月

改正 令和2年4月

福岡市財政局技術監理部検査課

(評定の方法)

第1 評定者は、評定を行おうとする委託業務(以下「対象業務」という。)について、別添の採点表により行うものとし、評価項目、評価の視点および評価細目の変更、追加、削除並びに配点の変更は、原則として行わない

(評価項目)

第2 評価項目は、すべての業務に共通して必要となるプロセス評価、結果評価(工事監督支援業務については、評価項目は無い。)、業務執行に係る過失に伴う減点(総括監督員のみ評価)に関する評価項目とし、総括監督員・監督員及び検査員の評価項目の配点は、「(表—1)重み付け」を考慮し「(表—2)評価項目」の通りとする。

【 表—1 重み付け 】

評価項目		地質調査、測量作業				調査業務、計画業務				設計業務				
		業務 評定	技術者評定			業務 評定	技術者評定			業務 評定	技術者評定			
			主任	担当 (注1)	照査		管理	担当 (注1)	照査		管理	担当 (注1)	照査	
専 文 門 技 術 力	提案力、改善力	2	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	
	業務執行技術力	4	4	4	—	4	4	4	—	4	4	4	—	
	施工時への配慮 (注2)	概略設計、 予備設計	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—
		詳細設計	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—
	コスト把握能力 (注2)	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—	
管 管 理 技 術 力	工程管理能力	2	2	—	—	2	2	—	—	2	2	—	—	
	品質管理能力	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	2	
	迅速性、弾力性、 調整能力	1	1	—	—	1	1	—	—	1	1	—	—	
コミュニケーション力	説明力、協調性、 プレゼンテーション力	1	1	1	—	1	1	1	—	1	1	1	—	
取組姿勢	責任感、積極性、 倫理観	2	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	
成果品の品質		7	7	4	1	7	7	4	1	8	8	5	1	
合 計		21 (100%)	21 (100%)	13 (100%)	3 (100%)	21 (100%)	21 (100%)	13 (100%)	3 (100%)	24 (100%)	24 (100%)	16 (100%)	3 (100%)	

評価項目		工事監督支援業務		
		業務 評定	技術者評定	
			管理	担当
専 文 門 技 術 力	目的と内容の理解	6	6	6
	的確な履行	36	36	36
	業務目的の理解度	18	18	18
管 管 理 技 術 力	業務実施体制 の的確性	12	12	—
	打ち合わせ の理解度	6	6	—
	指揮系統の迅速性、 確実性	14	14	—
取組姿勢	責任感、積極性、発 注者側の視点	8	8	8
合 計		100	100	68

注) 1. 担当技術者は要領第2の一から三に定める業務は3名までとする。要領第2の四に定める業務については担当技術者として従事した全ての者とする。

2. 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。

【 表—2 評価項目 】

評価項目	評価の視点	(1) 知識習得・発展作業					(2) 知識蓄積・計画業務					(3) 設計業務				
		監督員	総括監督員	検査員	評定点	検査員	監督員	総括監督員	検査員	評定点	監督員	総括監督員	検査員	評定点		
技術力 改善力	① 業務改善計画における業務特性等の把握 ② 業務遂行段階における留意事項 ③ 業務遂行に必要となる業務の把握 ④ 業務内容改善の提案 小計	○	○	○	④=①×2.21	○	○	○	④=①×2.21	○	○	○	④=①×2.24			
		○	○	○	④=①×4.1×1.0+②×4.2×1.5×1.0+③×4.2×1.4×1.0	○	○	○	④=①×4.1×1.0+②×4.2×1.5×1.0+③×4.2×1.4×1.0	○	○	○	④=①×4.1×1.0+②×4.2×1.5×1.0+③×4.2×1.4×1.0			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
業務執行能力	① 目的・内容の理解 ② 必要情報の把握 ③ 作業・業務項目、作業・業務方法 ④ 打ち合わせ資料の内容 ⑤ 十分な技術力 小計	○	○	○	④=①×4.1×1.0+②×4.2×1.5×1.0+③×4.2×1.4×1.0	○	○	○	④=①×4.1×1.0+②×4.2×1.5×1.0+③×4.2×1.4×1.0	○	○	○	④=①×4.1×1.0+②×4.2×1.5×1.0+③×4.2×1.4×1.0			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
管理業務力	① エキスパート能力 ② 業務手順、工程計画 ③ 実態把握 ④ 打合せ内容の理解、記録 ⑤ 工程管理 ⑥ エクセルの活用 ⑦ 小計	○	○	○	④=①×2.21	○	○	○	④=①×2.21	○	○	○	④=①×2.24			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
コミュニケーション能力	① 理解しやいまいまい(ソフトスキル) ② 理解しやまい(ハードスキル) ③ 説明能力 ④ 説明相手への努力 ⑤ 円滑な業務遂行への努力 小計	○	○	○	④=①×2.21×1.0+②×2.21×1.0+③×2.21×0.9+④×2.21×0.9	○	○	○	④=①×2.21×1.0+②×2.21×1.0+③×2.21×0.9+④×2.21×0.9	○	○	○	④=①×2.24×1.0+②×2.24×1.0+③×2.24×0.9+④×2.24×0.9			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
組織構築力	① 責任感、積極性、協調性 ② 目的の理解 ③ 的確な対応などの ミスの有無 小計	○	○	○	④=①×2.21×1.0+②×2.21×1.0+③×2.21×0.9	○	○	○	④=①×2.21×1.0+②×2.21×1.0+③×2.21×0.9	○	○	○	④=①×2.24×1.0+②×2.24×1.0+③×2.24×0.9			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
結果評価	① 業務執行に係る海外への理解 ② 品質改善に係る業務遂行の徹底 ③ 業務遂行に必要となる業務の把握 ④ 業務遂行に必要となる業務の把握 ⑤ 業務遂行に必要となる業務の把握 ⑥ 業務遂行に必要となる業務の把握 ⑦ 業務遂行に必要となる業務の把握 ⑧ 業務遂行に必要となる業務の把握 ⑨ 業務遂行に必要となる業務の把握 ⑩ 業務遂行に必要となる業務の把握 小計	○	○	○	④=①×2.21×1.0+②×2.21×1.0+③×2.21×0.9+④×2.21×0.9+⑤×2.21×0.9+⑥×2.21×0.9+⑦×2.21×0.9+⑧×2.21×0.9+⑨×2.21×0.9+⑩×2.21×0.9	○	○	○	④=①×2.21×1.0+②×2.21×1.0+③×2.21×0.9+④×2.21×0.9+⑤×2.21×0.9+⑥×2.21×0.9+⑦×2.21×0.9+⑧×2.21×0.9+⑨×2.21×0.9+⑩×2.21×0.9	○	○	○	④=①×2.24×1.0+②×2.24×1.0+③×2.24×0.9+④×2.24×0.9+⑤×2.24×0.9+⑥×2.24×0.9+⑦×2.24×0.9+⑧×2.24×0.9+⑨×2.24×0.9+⑩×2.24×0.9			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			
		○	○	○	④	○	○	○	④	○	○	○	④			

注1. 「目的・内容の理解」は、必ず記入しなければならない。
 注2. 各評価項目の評定点は、小計第一位の項目を記入し、小計第一位までとする。
 注3. 「小計」は、小計第一位の項目を記入し、小計第一位までとする。

注4. 「結果評価」は、必ず記入しなければならない。
 注5. 「結果評価」は、必ず記入しなければならない。
 注6. 「結果評価」は、必ず記入しなければならない。
 注7. 「結果評価」は、必ず記入しなければならない。
 注8. 「結果評価」は、必ず記入しなければならない。
 注9. 「結果評価」は、必ず記入しなければならない。
 注10. 「結果評価」は、必ず記入しなければならない。

評価項目		評価の視点	(4) 工事監督支援業務				
			監督員	総括監督員	検査員	評定点	
プロセス評価	専門技術力	目的と内容の理解	業務主旨の理解	①			④=Σ① +②×(1/2) +③×(1/2)
			①				
		的確な履行	法令・技術基準の知識	①			
			業務内容についての判断	①			
			関係者とのコミュニケーション	①			
		業務目的の達成度	必要事項の記載	①			
	的確な取りまとめ		②		③		
	小計		○		○	④	
	管理能力	業務実施体制の的確性	業務実施体制の的確性	⑤		⑥	⑩=⑤×(1/2) +⑥×(1/2) +⑦+⑧× (1/2)+⑨× (1/2)
			⑤				
		打ち合わせの理解度	⑦				
		指揮系統の迅速性、確実性	⑧	⑨			
	小計		○	○	○	⑩	
	取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	責任感、積極性、発注者側の視点	⑪	⑫		⑬=⑪× (1/2)+⑫× (1/2)
⑪			⑫				
小計		○	○		⑬		
		○	○	○	⑭=④+⑩+⑬		
過失業務に執行に伴う減点	業務執行上の過失			○		⑮	
	中立性、公平性に係る過失			○			
	守秘性にかかる過失			○			
	小計			⑮			
合計					⑯=⑭+⑮		
総合評定点の算定		事故等による減点			⑰		
		瑕疵補修又は損害賠償による減点			⑱		
		その他()			⑲		
		総合評定点(⑯+⑰+⑱+⑲)			⑳		

(適用する採点シート)

第4 採点は、業務種類別採点シートとし、次による

- ①「地質調査、測量業務」採点シート
要領第2一及び二に規定する業務に適用する。
- ②「概略・予備設計業務」採点シート
要領第2三に規定するうち概略・予備設計業務に適用する。
- ③「詳細設計業務」採点シート
要領第2三に規定するうち詳細設計業務に適用する。
- ④「調査業務、計画業務」採点シート
要領第2三に規定するうち調査・計画業務に適用する。
- ⑤「工事監督支援業務」採点シート
要領第2四に規定する業務に適用する。

※対象業務が複数の業務にまたがる場合の取扱い

対象業務が、上記①から⑤のうちの複数の業務にまたがる場合においては、業務の目的、金額を勘案し、原則として主たる業務の採点シートを適用する。

ここで、「主たる業務」の取扱いについては、以下を参考とされたい。

- ・上記①から⑤の対象部分のどれかが100万円を超えるときには、その業務を「主たる業務」とみなすものとする。
- ・上記①から⑤の対象部分の複数の100万円を超えるとき、もしくはどれもが100万円を超えない場合には、業務の目的、金額を勘案して、「主たる業務」を1つ選定するものとする。

これらの取扱いは、監督員及び検査員で統一するものとする。

なお、対象業務が複数にまたがる場合の取扱いは、監督員が決定する。

(評定点の算出)

第5

(1)事故等による減点

当該業務遂行中に受注者に起因する事故等が発生し、福岡市競争入札参加停止等措置要領に基づく競争入札参加停止等の措置を行った場合には、当該業務の総合評定点に対して、別表-1を参考として15点まで減点することができる。

別表-1 受注者に起因する事故等が発生した場合の減点基準

区分	軽微なもので、文書警告以上の措置が無いもの	文書警告	参加停止1ヶ月まで	参加停止が1ヶ月を超える
考 査 点	-3点	-5点	-10点	-15点

【適応事例】

- ・入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した。
- ・発注者の承諾なしに当該業務に関する権利義務、成果物を第三者に譲渡又は承継、公開した。
- ・産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
- ・一括再委託、請負を行った。

- ・打ち合わせ協議または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。
- ・当該業務において過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。
- ・当該業務において安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた業務関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。

(2) 瑕疵修補及び損害賠償による減点

成果品に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約書の瑕疵担保条項等に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の総合評定点に対して、別表－２を参考として２０点まで減点することができる。ただし、ここでいう瑕疵修補とは、軽微なミスの修正ではない大幅な修補をいう。また、福岡市設計等委託業務成績評定要領（以下、「要領」という。）第６に定める評定の結果の通知後に当該事象が発生した場合は、要領第７に定める評定の修正を行うものとする。

別表－２ 瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点基準

区分	瑕疵修補又は損害賠償の実施	故意又は重大な過失により瑕疵修補又は損害賠償の実施
考查点	－１０点	－２０点

4. 「単純調査業務」について

「設計業務等共通仕様書」第1204条及び第1205条に規定する「調査業務、計画業務」のうち、高度な技術力をそれほど必要としない単純なデータ処理業務や資料収集・整理業務等の「単純調査業務」については評定の対象としない。なお、「単純調査業務」については、以下に示す例を参考とされたい。

各部門共通	単純なデータ収集整理業務、単純なデータ処理業務、書類編集的な業務
河川、砂防及び海岸	水理・水文観測業務、データ加工業務、不等流計算等の計算業務（システム開発を除く）、補償数量の算出、工事記録等資料の分類・整理、工事図面集、写真集等の作成
道路	一般的な現地踏査、一般的な交通量観測業務、台帳整理等を目的とした資料収集業務
トンネル	クラック等変状の計測調査
施工計画及び施工設備	施工関連資料の収集整理
情報	定期的なデータメンテナンス、資料収集的な業務、単純なデータ作成のみの業務
防災	資料収集的な業務
環境	大気汚染、水質汚濁、騒音、振動等調査・分析方法がJIS等で規定されている測定業務

5. 「建設コンサルタント等」について

(1) 定義

要領第1に規定する「建設コンサルタント等」とは、土木建築に関する工事の設計若しくは監理若しくは土木建築に関する工事に関する調査、企画、立案若しくは助言を行うことの請負若しくは受託を業とする者（公共工事の前払金保証事業に関する法律第19条第3号）のうち、次の各号に掲げる業者をいう。

(2) 測量業者

測量業（基本測量、公共測量又は基本測量及び公共測量以外の測量を請け負う営業）を行う者で、測量業者としての登録を受けた者。（測量法第55条第1項）

(3) 地質調査業者

地質又は土質について調査し、及び計測し、並びに解析し、及び判定することにより、土木建築に関する工事の設計若しくは監理又は土木建築に関する工事に関する調査、企画、立案若しくは助言に必要な地質又は土質に関する資料の提供及びこれに付随する業務を行うことを請け負い、又は受託する営業を営む者。（地質調査業者登録規程第2条第1項）

(4) 建設コンサルタント

河川、砂防及び海岸・海洋部門、港湾及び空港部門、電力土木部門、道路部門、鉄道部門、上水道及び工業用水道部門、下水道部門、農業土木部門、森林土木部門、水産土木部門、廃棄物部門、造園部門、都市計画及び地方計画部門、地質部門、土質及び基礎部門、鋼構造及びコンクリート部門、施工計画、施工設備及び積算部門、建設環境部門、機械部門、電気電子部門に係る営業を営む者。（建設コンサルタント登録規程第2条第1項）

9. 採点表

(1)地質調査、測量作業 ①〔監督員用〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
提案力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 当該作業(業務)の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。	
			<input type="checkbox"/> 当該作業(業務)の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析の手法・技術に関する提案がなされた。(注1)							
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 作業(業務)遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。	
			<input type="checkbox"/> 関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。(注1)							
改善力	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 当該作業(業務)で不足する課題が抽出された。	
			<input type="checkbox"/> 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。							
改善力	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 作業(業務)の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。	
			<input type="checkbox"/> 作業(業務)の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。							
	小計	100						①		
プロセス評価	専門技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 業務(調査)計画書に必要事項が記載されていた。(注2)
				<input type="checkbox"/> 当該作業(業務)の目的、内容が理解されていた。						
				<input type="checkbox"/> 業務(調査)計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。(注2)						
				<input type="checkbox"/> 特記仕様書等に示された当該作業(業務)と関連する他の作業(業務)、事業が理解されていた。						
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 作業(業務)着手時点において、適切に資料等が整備された。	
			<input type="checkbox"/> 作業(業務)実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。							
			<input type="checkbox"/> 作業(業務)遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。							
			<input type="checkbox"/> 作業(業務)遂行段階で、当該作業(業務)に有意な情報が自主的に提供された。							
	業務執行技術力	作業(業務)項目 作業(業務)手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 作業(業務)項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。
				<input type="checkbox"/> 採用された作業(業務)手法の技術的内容は、作業(業務)の目的に適合していた。						
<input type="checkbox"/> 作業(業務)目的に照らし必要な作業(業務)項目が不足無く設定され、作業(業務)項目間の整合も図られていた。										
<input type="checkbox"/> 提案された作業(業務)手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注1)										
打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。		
		<input type="checkbox"/> 打ち合わせ資料に、作業(業務)を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。								
		<input type="checkbox"/> 打ち合わせ資料に、作業(業務)を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。								
		<input type="checkbox"/> 適用する諸基準類のない作業(業務)、若しくは難易度の高い作業(業務)等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。								
十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 作業(業務)に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。		
		<input type="checkbox"/> 特記仕様書等に示された当該作業(業務)固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。(測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたことも併せて評価する)								
		<input type="checkbox"/> 作業(業務)遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。								
		<input type="checkbox"/> 新たな、あるいは高度な調査・解析の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注1)								
	小計	100						①		

(1)地質調査、測量作業 ①(監督員用)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	管理技術力	工程 管理能力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」				<input type="checkbox"/> 契約書等に記載された期限内 (ex. 契約締結後10日以内) に業務工程表が提出され、速やかに作業(業務)の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> 業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> 業務実施方針又は詳細な工程表には、作業(業務)実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> 作業(調査)項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
			実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> 契約図書に基づき、技術者(責任者)通知書及び業務計画書が提出された。(注2) <input type="checkbox"/> 業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、作業(業務)が履行された。(注2) <input type="checkbox"/> 配置された担当技術者若しくは照査技術者は、作業(業務)内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 <input type="checkbox"/> 業務計画書(業務組織計画)に示された実施体制は、本作業(業務)の履行に対して十分な体制であった。(注2)	
		打合せ内容の 理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> 打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> 打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> 受注者内(再委託先等を含む)で意志疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> 打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された(打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった)。		
		工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> 指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> 関連する他の業務や工事等に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> 履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおりに完了できた。		
		小計	100				①		
	品質 管理能力	ミス防止の実 施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> チェックリスト等の品質管理の記録により、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> 品質管理のためのシステムが構築されている部署で作業(業務)が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。(ex. ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)		
		小計	100				①		
	管理技術力	迅速性 弾力性	当初計画の 変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> 作業(業務)遂行中に生じた、当初工程計画や作業(業務)内容の変更要請、あるいは監督員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> その結果生じた検討(作業)内容が特に優れていた。	
			関連事業者 間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> 発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> 作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。	
		調整能力	地元住民と の合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> 発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民等との合意形成(円滑な業務履行の確保に資する地元等への配慮等を含む)に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> 作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。	
小計			100				①		

(1)地質調査、測量作業 ①(監督員用)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優		標準		劣			
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	コミュニケーション力	説明力	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 資料の要約が作成されており、容易に内容を促えることができた。	
				協調性	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」				
		プレゼンテーション力	20			評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」				
				円滑な業務遂行への努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」				
	小計		100	①						
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 主任技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動はなかった。 <input type="checkbox"/> 打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> 作業(業務)遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> 作業(業務)遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。	
				小計		100	①			
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> 作業(業務)遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> 作業(業務)成果は、作業(業務)目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業(業務)に対し必要な作業(業務)成果が得られた。(注1)
			的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 設計図書にある検討項目、作業(業務)遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> 設計図書にある事項、作業(業務)遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
			ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> 成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> 誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> 必要書類も整備されていた。
小計		100	①							

(注1) “高度な技術レベル”、“難易度の高い業務”の項目とは、標準的な業務内容に応じた発注方式事例に示される「知識」の高い業務又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。

(注2) 測量作業においては、国土交通省公共測量作業規程第10条または、第110条に基づく作業計画をいう。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
		小計	100	②					
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、作業(業務)を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
		小計	100	②					
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		評価細目チェック数1つ毎に3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	
	守秘性に伴う過失		評価細目チェック数1つ毎に3点減点 (チェックは1つまで)					<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	
			⑦						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6
プロセス評価	業務執行技術力	作業(業務)項目	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された作業(業務)手法の技術的内容は、作業(業務)の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)目的に照らし必要な作業(業務)項目が不足無く設定され、作業(項目)項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された作業(業務)手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注1)	
		作業(業務)手法		50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業(業務)固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。(測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたことも併せて評価する)
		十分な技術力	50		評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注1)
		小計		100						③
	コミュニケーション力	説明力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該作業(業務)固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。	
		協調性		100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)成果は、作業(業務)目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業(業務)に対し必要な作業(業務)成果が得られた。(注1)	
		的確なとりまとめ		30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、作業(業務)遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。
		ミスの有無	30		評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、作業(業務)遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。 <input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類等も整備されていた。
	小計	100							③	

(注1) “高度な技術レベル”、“難易度の高い業務”の項目とは、標準的な業務内容に応じた発注方式事例に示される「知識」の高い業務又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。

(2) 調査業務、計画業務 ①〔監督員用〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣				
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。
									<input type="checkbox"/> 当該作業(業務)の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析の手法・技術に関する提案がなされた。(注1)
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。
									<input type="checkbox"/> 関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。(注1)
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 当該業務で不足する課題が抽出された。
									<input type="checkbox"/> 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。
									<input type="checkbox"/> 業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
	小計	100						①	
業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 業務(調査)計画書に必要事項が記載されていた。
									<input type="checkbox"/> 当該業務の目的、内容が理解されていた。
									<input type="checkbox"/> 業務(調査)計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。
									<input type="checkbox"/> 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 業務着手時点において、適切に資料等が整備された。
									<input type="checkbox"/> 業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。
									<input type="checkbox"/> 業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。
									<input type="checkbox"/> 業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。
	検討項目 検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。
									<input type="checkbox"/> 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。
									<input type="checkbox"/> 業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。
									<input type="checkbox"/> 提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注1)
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。
									<input type="checkbox"/> 打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。
									<input type="checkbox"/> 打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。
									<input type="checkbox"/> 適用する諸基準類のない業務、若しくは難易度の高い業務等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。
									<input type="checkbox"/> 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。
									<input type="checkbox"/> 業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。
									<input type="checkbox"/> 新たな、あるいは高度な調査・解析の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注1)
	小計	100						①	

プロセス評価
専門技術力

(2) 調査業務、計画業務 ①〔監督員用〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価 管理技術力	工程管理力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 契約書等に記載された期限以内 (ex. 契約締結後10日以内) に業務工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> 業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> 業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> 作業(調査、検討)項目間の実施手順等が適切に計画されていた。	
		実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 契約図書に基づき、技術者(責任者)通知書及び業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> 業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> 配置された担当技術者若しくは照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 <input type="checkbox"/> 業務計画書(業務組織計画)に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。	
		打合せ内容の理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> 打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> 受注者内(再委託先等を含む)で意志疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> 打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された(打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった)。	
		工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> 関連する他の業務や工事等に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> 履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。	
	小計	100	①							
	品質管理力	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 「業務計画書」における「成果品の品質を確保するための計画」に記述された内容とその活動を適切に実施した等、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> 品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。(ex. ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)	
		小計	100	①						
	調整能力	迅速性	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは監督員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> その結果生じた検討内容が特に優れていた。
			関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> 作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		調整能力	地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民等との合意形成(円滑な業務履行の確保に資する地元等への配慮等を含む)に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> 作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
小計			100	①						

(2)調査業務、計画業務 ①(監督員用)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準		劣				
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2						
プロセス評価	コミュニケーション力 説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 資料の要約が作成されており、容易に内容を促えることができた。	
		理解しやすい説明プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> 質問に対した的確な回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> 一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> 曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。	
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 説明の際に、相手の理解度を把握するように努力されていた。 <input type="checkbox"/> 説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> 相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> 説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。	
		円滑な業務遂行への努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。	
	小計	100	①							
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> 打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> 業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
			小計	100	①					
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注1)
			的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
			ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> 成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> 誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> 必要書類も整備されていた。
小計		100	①							

(注1) “高度な技術レベル”、“難易度の高い業務”の項目とは、標準的な業務内容に応じた発注方式事例に示される「知識」の高い業務又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	0.8	0.6	0.4	劣		
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
		小計	100	②					
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
		小計	100	②					
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失			評価細目チェック数1つ毎に3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
	守秘性に係る過失			評価細目チェック数1つ毎に3点減点(チェックは1つまで)					<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
				⑦					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準			劣		
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	検討項目	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。
			検討手法					<input type="checkbox"/>	・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。
	十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。		
	小計	100				<input type="checkbox"/>	・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注1)		
コミュニケーション力	説明力	協調性	プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。
			プレゼンテーション力					<input type="checkbox"/>	・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。
	小計	100				<input type="checkbox"/>	・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。		
	小計	100				<input type="checkbox"/>	・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注1)		
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。	
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。	
	小計	100				<input type="checkbox"/>	・説明当事者の説明が十分なされた。説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。		
	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。	
ミスの有無		30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。		
小計	100				<input type="checkbox"/>	・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注1)			
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。	
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。	
		小計	100				<input type="checkbox"/>	・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。	
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/>	・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。	
		小計	100				<input type="checkbox"/>	・必要書類等も整備されていた。	

(注1) “高度な技術レベル”、“難易度の高い業務”の項目とは、標準的な業務内容に応じた発注方式事例に示される「知識」の高い業務又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。

(3) 設計業務(監督員用)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	該当	評価細目
			標準							
			優	標準	劣					
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2						
提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。(注1)
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。(注1)
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・当該業務で不足する課題が抽出された。
										<input type="checkbox"/>
小計		100								①
業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・業務計画書に必要事項が記載されていた。
									<input type="checkbox"/>	・当該業務の目的、内容が理解されていた。
									<input type="checkbox"/>	・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。
									<input type="checkbox"/>	・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。
									<input type="checkbox"/>	・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。
									<input type="checkbox"/>	・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。
検討項目 検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。	
								<input type="checkbox"/>	・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。	
								<input type="checkbox"/>	・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。	
								<input type="checkbox"/>	・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。	
								<input type="checkbox"/>	・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注1)	
打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。	
								<input type="checkbox"/>	・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。	
								<input type="checkbox"/>	・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。	
								<input type="checkbox"/>	・適用する諸基準類のない業務、若しくは難易度の高い業務等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。	
十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。	
								<input type="checkbox"/>	・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。	
								<input type="checkbox"/>	・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。	
								<input type="checkbox"/>	・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注1)	
小計		100								①

プロセス評価
専門技術力

(3) 設計業務〔監督員用〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	該当	評価細目			
			標準										
			優	標準			劣						
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2									
プロセス評価	専門技術力	施工時への配慮〔設計時評価〕 (設計業務を対象に評定する。)	詳細設計	施工に関する一般的な知識	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」		<input type="checkbox"/>	・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。				
				施工条件の把握	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」		<input type="checkbox"/>	・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。				
				施工計画(施工方法・仮設備計画)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」		<input type="checkbox"/>	・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。				
				小計	100			<input type="checkbox"/>	・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。				
		コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力	小計	100					<input type="checkbox"/>	・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。		
										<input type="checkbox"/>	・当該地域の環境特性を把握していた。		
										<input type="checkbox"/>	・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。		
										<input type="checkbox"/>	・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。		
				小計	100							<input type="checkbox"/>	・必要事項を記載した施工計画が提案された。
												<input type="checkbox"/>	・施工条件を的確に踏まえた施工方法、仮設備計画が提案された。
小計	100							<input type="checkbox"/>	・工事が周辺環境に及ぼす影響を考慮した上で、施工方法、仮設備計画が提案された。				
								<input type="checkbox"/>	・当該工事箇所における施工上の留意事項が、重要度別かつ施工段階毎に適切に整理する提案がなされた。				
プロセス評価	管理技術力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・契約書等に記載された期限内(ex.契約締結後10日以内)に業務工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。			
									<input type="checkbox"/>	・業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。			
									<input type="checkbox"/>	・業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。			
									<input type="checkbox"/>	・作業(調査、検討、設計)項目間の実施手順等が適切に計画されていた。			
		実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・契約図書に基づき、技術者(責任者)通知書及び業務計画書が提出された。		
										<input type="checkbox"/>	・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。		
										<input type="checkbox"/>	・配置された担当技術者若しくは照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。		
										<input type="checkbox"/>	・業務計画書(業務組織計画)に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。		
		打合せ内容の理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。		
										<input type="checkbox"/>	・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。		
<input type="checkbox"/>	・受注者内(再委託先等を含む)で意志疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。												
<input type="checkbox"/>	・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された(打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった)。												
工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。				
								<input type="checkbox"/>	・設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。				
								<input type="checkbox"/>	・関連する他の業務や工事等に影響を及ぼすことなく完了できた。				
								<input type="checkbox"/>	・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおりに完了できた。				
品質管理能力 詳細設計	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・業務計画書等に、照査体制、照査計画等が記載されていた。			
									<input type="checkbox"/>	・業務計画書等に照査担当者が配置されていた。			
									<input type="checkbox"/>	・照査報告書等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。			
									<input type="checkbox"/>	・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。(ex.ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)			
小計	100												

(3) 設計業務(監督員用)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	該当	評価細目	
			標準								
			優	標準			劣				
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2							
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは監督員の指示等に迅速に対応した。	
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・その結果生じた検討内容が特に優れていた。	
		地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。	
	小計	100	①								
	コミュニケーション力	説明力 協調性	理解しやすい説明プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。
			理解しやすい説明プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。	
		円滑な業務遂行への努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・資料の要約が作成されており、容易に内容を促えることができた。	
		小計	100	①							
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。
倫理観			100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。	
小計			100	①							
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは監督員の指示等に迅速に対応した。	
		的確なまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・その結果生じた検討内容が特に優れていた。	
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。	
	小計	100	①								
	取組姿勢	責任感積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは監督員の指示等に迅速に対応した。	
	取組姿勢	倫理観	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・その結果生じた検討内容が特に優れていた。	

(注1) “高度な技術レベル”、“難易度の高い業務”の項目とは、標準的な業務内容に応じた発注方式事例に示される「知識」の高い業務又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。

(3) 設計業務〔総括監督員用〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	該当	評価細目																							
			標準																														
			優	標準	劣	1.0	0.8				0.6	0.4	0.2																				
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)																							
												小計	100						②														
												取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)												
																							小計	100						②			
																							業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		評価細目チェック数1つ毎に3点減点						<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	
業務執行に係る過失に伴う減点	守秘性に伴う過失		評価細目チェック数1つ毎に3点減点(チェックは1つまで)						<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)																								
											小計							⑦															

(3) 設計業務〔検査員用〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	該当	評価細目								
			優	標準	劣													
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2											
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。							
		検討手法								<input type="checkbox"/>	・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。							
		十分な技術力								<input type="checkbox"/>	・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。							
	コミュニケーション力	説明力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。							
		協調性								<input type="checkbox"/>	・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。							
		プレゼンテーション力								<input type="checkbox"/>	・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。							
小計	100						③	<input type="checkbox"/>	・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注1)									
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・質問に対する的確な回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。							
		的確なとりまとめ								30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		ミスの有無															30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」
	小計	100						③	<input type="checkbox"/>									
	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。								
	的確なとりまとめ								30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。	
ミスの有無	30															評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」		
小計		100						③										
目的の達成度		40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。								
的確なとりまとめ	30								評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。		
ミスの有無															30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」		
小計		100						③										
目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。									
的確なとりまとめ								30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。		
ミスの有無															30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」		
小計	100						③											

(注1) “高度な技術レベル”、“難易度の高い業務”の項目とは、標準的な業務内容に応じた発注方式事例に示される「知識」の高い業務又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。

(4) 工事監督支援業務 ①〔監督員用〕

評価項目	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目		
			重み	実点	優 標準 劣								
					1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
プロセス評価 専門技術力	目的と内容の理解	当該業務の主旨を十分に理解しているか？	10	6	評価細目チェック数						<input type="checkbox"/>	・当該業務の目的、内容が理解されていた。	
					〃=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」 〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」 〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・業務計画書に記載された内容を的確に理解していた。	
											<input type="checkbox"/>	・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。	
											<input type="checkbox"/>	・提出資料等に当該業務の特徴、注意すべき事項などが適切に記述されていた。(担当路線・河川等の地域特性など)	
	小計		10	6									
	専門技術力	法的な履行	法令・技術基準の知識は十分か？	20	12	評価細目チェック数						<input type="checkbox"/>	・業務に必要な法律・政令・通達等が十分に理解されていた。
						〃=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」 〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」 〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。
												<input type="checkbox"/>	・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件が十分に理解されていた。
												<input type="checkbox"/>	・業務上必要となる、図面及び技術的資料について留意すべき、専門的知識を十分有していた。
		業務内容についての判断は的確か？	20	12	評価細目チェック数						<input type="checkbox"/>	・業務着手時点において、業務に必要な資料等が整備されていた。	
〃=0⇒「0.0」 〃=1⇒「0.2」 〃=2⇒「0.4」 〃=3⇒「0.6」 〃=4⇒「0.8」 〃=5⇒「1.0」					<input type="checkbox"/>	・業務遂行段階で、業務に必要な資料収集がなされていた。							
					<input type="checkbox"/>	・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。							
					<input type="checkbox"/>	・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。							
関係者とのコミュニケーションは適切か？	20	12	評価細目チェック数						<input type="checkbox"/>	・日々の業務内容を調査(監督)職員に報告するなど常に連絡を密にしていた。			
			〃=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」 〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」 〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・緊急性のあるもの、ないものとの判断が適切に行われ、調査(監督)職員に分かりやすく伝えられた。			
									<input type="checkbox"/>	・現場での問題点などを迅速に調査(監督)職員に伝え、問題解決に繋がる提案をした。			
									<input type="checkbox"/>	・関係者(工事請負業者等)との対話を心がけ、トラブルがなかった。			
小計		60	36										
業務目的の達成度	必要事項が適切に記載されているか？	20	12	評価細目チェック数						<input type="checkbox"/>	・契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。		
				〃=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」 〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」 〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・調査職員からの指示事項が、漏れなく実施された。		
	業務に求められる確かな取りまとめがされているか？	10	6	評価細目チェック数						<input type="checkbox"/>	・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。		
				〃=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」 〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」 〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/>	・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し十分な業務成果が得られた。		
小計		30	18										
専門技術力計		100	60										

(4) 工事監督支援業務 ①〔監督員用〕

評価項目	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目
			重み	実点	優 標準 劣						
					1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	管理技術力	業務実施体制的的確性	40	12	評価細目チェック数 〃=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」 〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」 〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な資格取得者が適切に配置されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が適切に履行された。 <input type="checkbox"/> ・履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。
		打合せ内容の理解	20	6	評価細目チェック数 〃=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.6」						<input type="checkbox"/> ・打合せ記録が適切に整理され、遅滞なく作成されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内の意思疎通が正確で、指示や打ち合わせ事項が的確に業務に反映された。
		指揮系統の迅速性確実性	40	14	評価細目チェック数 〃=0⇒「0.0」 〃=1⇒「0.2」 〃=2⇒「0.4」 〃=3⇒「0.6」 〃=4⇒「0.8」 〃=5⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> 関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。 <input type="checkbox"/> ・情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に関する社内の情報伝達内容が書類により記録されていた。 <input type="checkbox"/> ・問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。 <input type="checkbox"/> ・担当技術者への技術的関与が的確であった。
	管理技術力計		100	32	④ ⑤						
	取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	100	8	評価細目チェック数 〃=0⇒「0.0」 〃=1⇒「0.2」 〃=2⇒「0.4」 〃=3⇒「0.6」 〃=4⇒「0.8」 〃=5⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・管理技術者、担当技術者として、無責任な姿勢は見られず、発注者を支援する立場としてふさわしい対応をとった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて、発注者側の視点から確認・解決すべき事項を見逃さなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合は、発注者を支援する立場として問い合わせや確認が迅速になされた。 <input type="checkbox"/> ・発注者を支援する立場として、関係者に対する対応が適切であるとともに、必要な報告・調整が遅滞なく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる新たな取組が自主的になされた。
			取組姿勢計		100	8	⑧				
	計			100							

(4) 工事監督支援業務 ②〔総括監督員用〕

評価項目	評価の視点	配点		得点率					得点	評価細目
		重み	実点	優 標準 劣						
				1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		-15	評価細目チェック数1つ毎に3点減点						<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
	中立性・公平性に係る過失		-3	評価細目チェック数1つで3点減点(チェックは1つまで)						<input type="checkbox"/> ・中立性・公平性に関して、第三者から苦情があり、請負者に帰する過失があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
	守秘性に係る過失		-3	評価細目チェック数1つで3点減点(チェックは1つまで)						<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
	小計		-21							
指示系統の迅速性・確実性	指示系統の迅速性・確実性	100	14	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> 指示系統の迅速性が確保されている。 <input type="checkbox"/> 指示系統が系統どおり確実に実施されている。 <input type="checkbox"/> ・情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> ・問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。 <input type="checkbox"/> ・関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。
	小計	100	14						⑦	
取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	100	8	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取組への積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完了させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
	小計	100	8						⑨	
計			22							

(4) 工事監督支援業務 ③〔検査員用〕

配分	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目
			重み	実点	標準						
					優	標準	劣	1	0.8		
プロセス評価	専門技術力	業務目的の達成度 業務に求められる確かな取りまとめがされているか？	100	6	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 "1⇒「0.4」 "2⇒「0.6」 "3⇒「0.8」 "4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。 <input type="checkbox"/> ・業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切に取りまとめられていた。 <input type="checkbox"/> ・業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。 <input type="checkbox"/> ・業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。
			小計	100	6	③					
	管理技術力	業務実施体制的確性	100	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 "1⇒「0.4」 "2⇒「0.6」 "3⇒「0.8」 "4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な資格取得者が適切に配置されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が適切に履行された。 <input type="checkbox"/> ・履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。
			小計	100	12	⑤					
			計		18						

10. 評定集計表
①地質調査・測量作業

評価項目	評価の観点	監督員			経理監督員			検査員			業務担当(注2)			現場監督(注2)			品質管理(注2)									
		配点	評定値	評定率	配点	評定値	評定率	配点	評定値	評定率	配点	評定値	評定率	配点	評定値	評定率	配点	評定値	評定率							
		1	0.8	0.4	0.2	1	0.8	0.4	0.2	1	0.8	0.4	0.2	1	0.8	0.4	0.2	1	0.8	0.4	0.2					
業務執行能力	業務計画の進捗	○	20																							
	業務計画の進捗	○	40																							
	業務計画の進捗	○	20																							
	業務計画の進捗	○	20																							
	業務計画の進捗	○	100																							
	業務計画の進捗	○	20																							
	業務計画の進捗	○	20																							
	業務計画の進捗	○	20																							
	業務計画の進捗	○	20																							
	業務計画の進捗	○	100																							
品質管理能力	品質管理の進捗	○	20																							
	品質管理の進捗	○	40																							
	品質管理の進捗	○	20																							
	品質管理の進捗	○	20																							
	品質管理の進捗	○	100																							
	品質管理の進捗	○	20																							
	品質管理の進捗	○	20																							
	品質管理の進捗	○	20																							
	品質管理の進捗	○	20																							
	品質管理の進捗	○	100																							
業務執行能力	業務計画の進捗	○	20																							
	業務計画の進捗	○	40																							
	業務計画の進捗	○	20																							
	業務計画の進捗	○	20																							
	業務計画の進捗	○	100																							
	業務計画の進捗	○	20																							
	業務計画の進捗	○	20																							
	業務計画の進捗	○	20																							
	業務計画の進捗	○	100																							

注1. 評価項目はそれぞれに入力されている。対象となる評価項目は、評価項目の欄に記入されている。対象となる評価項目は、評価項目の欄に記入されている。
 注2. 1. 評価項目はそれぞれに入力されている。対象となる評価項目は、評価項目の欄に記入されている。対象となる評価項目は、評価項目の欄に記入されている。
 注3. 評価項目は、小計欄に記入されている。
 注4. 1. 評価項目の欄に記入されている。対象となる評価項目は、評価項目の欄に記入されている。対象となる評価項目は、評価項目の欄に記入されている。

総合評定値の算定	総合評定値	総合評定値	総合評定値
所見			

②計画業務・調査業務

評価項目	業務能力		組織管理		品質管理		経理		設備		材料		業務計画		業務改善		業務評価	
	標準点	得点	標準点	得点	標準点	得点	標準点	得点	標準点	得点	標準点	得点	標準点	得点	標準点	得点	標準点	得点
業務能力 改善力	業務計画の立案・実行	0/50																
	業務計画の立案・実行	0/40																
	業務計画の立案・実行	0/20																
業務執行能力	業務執行の計画・立案	0/30																
	業務執行の計画・立案	0/20																
	業務執行の計画・立案	0/10																
業務改善能力	業務改善の立案・実行	0/100																
	業務改善の立案・実行	0/30																
	業務改善の立案・実行	0/20																
	業務改善の立案・実行	0/10																
	業務改善の立案・実行	0/30																
	業務改善の立案・実行	0/20																
	業務改善の立案・実行	0/10																
	業務改善の立案・実行	0/30																
	業務改善の立案・実行	0/20																
	業務改善の立案・実行	0/10																

評価結果の記載方法
 該当する項目あり
 該当する項目なし
 該当する項目あり
 該当する項目なし

注: 1. 評価結果は、評価項目ごとに記載してください。
2. 評価結果の記載は、必ずしも評価項目ごとに行ってください。
3. 評価結果の記載は、必ずしも評価項目ごとに行ってください。
4. 「業務改善能力」の評価結果は、必ずしも評価項目ごとに行ってください。

③概略・予備設計業務

評価項目	評価の観点	監督員			総務監督員			検査員			業務決定(注2)			業務推進(注2)			業務改善(注2)		
		配点	項目数	評価率	配点	項目数	評価率	配点	項目数	評価率	配点	項目数	評価率	配点	項目数	評価率	配点	項目数	評価率
業務執行力 改善力	業務計画に適合している	20	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	業務遂行計画に適合している	40	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	業務遂行上必要となる目的の明確化	20	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	業務内管理改善の推進	20	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
業務執行力	目的と内容の明確化	20	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	必要情報の把握	20	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	業務計画・実行手段	20	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	打ち合わせ資料の内容	20	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
品質管理能力	十分な技術力	20	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	施工に際する一般的な知識	40	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	施工条件等に関する知識	40	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	施工計画(施工方法・建設計画)	40	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
工程管理能力	コスト管理能力 (設備稼働率に依存)	100	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	現場手続・工費計画	30	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	実施体制	10	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	打ち合わせの準備・記録	20	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
迅速性 柔軟性 調整力	工程管理	40	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	品質の確保	100	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	コストの削減	100	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	小計	100	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
計画性 柔軟性 調整力	発注計画の策定	40	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	関係業者間の調整	30	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	地元住民との合意形成	30	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	小計	100	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
責任感 積極性 協調性	信頼性の高い計画・調整力	30	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	関係者間の調整	20	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	地元住民との調整	20	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	小計	100	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
成果物の品質	目的の達成度	40	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	明確な目標と取り組み	30	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	プロセスの明確化	30	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
	小計	100	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
総合評価		100	1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
総合評価の算定(注3)		$\frac{\text{配点} \times \text{項目数}}{\text{項目数}} = \frac{0.0 \times 100}{100} = 0.0$																	
業務執行に係る損失 (方々)損失		$\frac{\text{配点} \times \text{項目数}}{\text{項目数}} = \frac{0.0 \times 100}{100} = 0.0$																	
業務執行に係る損失 (方々)損失		$\frac{\text{配点} \times \text{項目数}}{\text{項目数}} = \frac{0.0 \times 100}{100} = 0.0$																	
業務執行に係る損失 (方々)損失		$\frac{\text{配点} \times \text{項目数}}{\text{項目数}} = \frac{0.0 \times 100}{100} = 0.0$																	
業務執行に係る損失 (方々)損失		$\frac{\text{配点} \times \text{項目数}}{\text{項目数}} = \frac{0.0 \times 100}{100} = 0.0$																	

注1: 評価項目は必ずしも全項目で評価するものではない。評価項目は評価項目の範囲内での評価を行う。

注2: 評価項目は必ずしも全項目で評価するものではない。評価項目は評価項目の範囲内での評価を行う。

注3: 総合評価の算定は、(配点 × 項目数) ÷ 項目数 の式で算定する。

注4: 総合評価の算定は、(配点 × 項目数) ÷ 項目数 の式で算定する。

④詳細設計業務

評価項目	評価の観点	監督員		監督監督員		検査員		業務課長(注2)		主任技術者		主任技術者(注2)		主任技術者(注2)					
		配属	稼働率(注2)	配属	稼働率(注2)	配属	稼働率(注2)	稼働率	稼働率(注2)	稼働率	稼働率(注2)	稼働率	稼働率(注2)	稼働率	稼働率(注2)				
		1.00	0.00	0.04	0.02	1.00	0.00	0.04	0.02	1.00	0.00	0.04	0.02	1.00	0.00	0.04	0.02		
提案力 改善力	業務内容改善を行う	0	20																
	業務内容改善による提案	0	40																
業務執行能力	業務執行に必要な業務の立案	0	20																
	業務内容改善の立案	0	20																
	業務内容改善の立案	0	100																
	目的・内容の明確	0	20																
	必要情報の把握	0	20																
	執行計画・進捗手法	0	20																
	打ち合わせ資料の内容	0	20																
	十分な情報力	0	20																
	小計		100																
	施工に関する一般的な知識	△	60																
	施工条件等の把握	△	40																
小計		100																	
施工に関する一般的な知識	△	40																	
施工条件等の把握	△	30																	
施工方法等に関する知識(注4)	△	30																	
小計		100																	
コスト把握能力	△	100																	
(設計業務を対象に評価する)		100																	
小計		100																	
家内手続、工率計画	○	30																	
業務材料	○	10																	
打ち合わせの理解、記録	○	20																	
工程管理	○	40																	
小計		100																	
施工止の実績	○	100																	
小計		100																	
当該計画の変更	○	40																	
関連業務間の連携	○	30																	
担当業務との連携	○	30																	
小計		100																	
期限を守り計画完了	○	30																	
書類の作成(図面/リスト)	○	30																	
説明の相手方	○	20																	
円滑な業務遂行への努力	○	20																	
小計		100																	
責任感、積極性	○	100																	
責任感、積極性、信頼感	○	100																	
小計		100																	
目的の達成度	○	40																	
依頼士と互いの	○	30																	
意思の疎通	○	30																	
小計		100																	
配属の状況(所属職種の異動などの状況を含みます。)																			
多小計(注3)																			

業務執行に係る状況に関する説明		①評価項目に関する説明	
評価項目ごとの責任の所在(業務遂行の経過を考慮して)		②業務遂行の進捗	
その他の		③業務遂行の状況	

配属の状況(所属職種の異動などの状況を含みます。)

多小計(注3)

○は評価対象外
◎は必須評価項目
△は、評価者の得意分野を示している。
注: 1 「計画品質」を「それぞれ」に入庫とする。
2 各評価項目の稼働率(注2)は、注1の稼働率(注2)に「計画品質」を乗算して算出される。
3 「施工止の実績」については「業務遂行/計画品質」で稼働率(注2)に高効率化されているが、該当するものが無い場合、
4 「施工止の実績」については「業務遂行/計画品質」で稼働率(注2)に高効率化されているが、該当するものが無い場合、

参考：採点上の補足

1. 業務執行に係る過失に伴う減点について

採点表の評価細目で「その他」を選択する場合は、その理由を記載する。

以下、例を示す。

(業務実施上の過失の評価例)

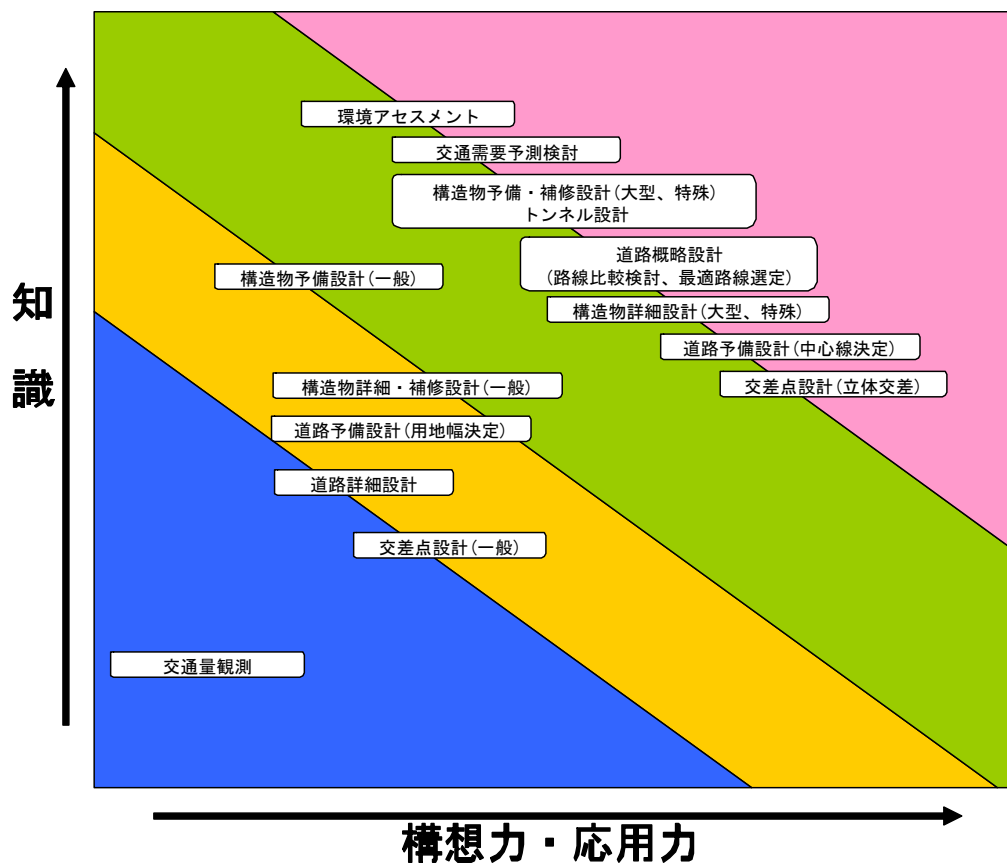
- ・その他（プロポーザル方式又は総合評価落札方式において契約図書に反映された技術提案の実施が不十分であった。）
- ・その他（総括監督員の再三の指示にもかかわらず、改善されなかった。）

2. 高度な技術レベルが求められる場合等について

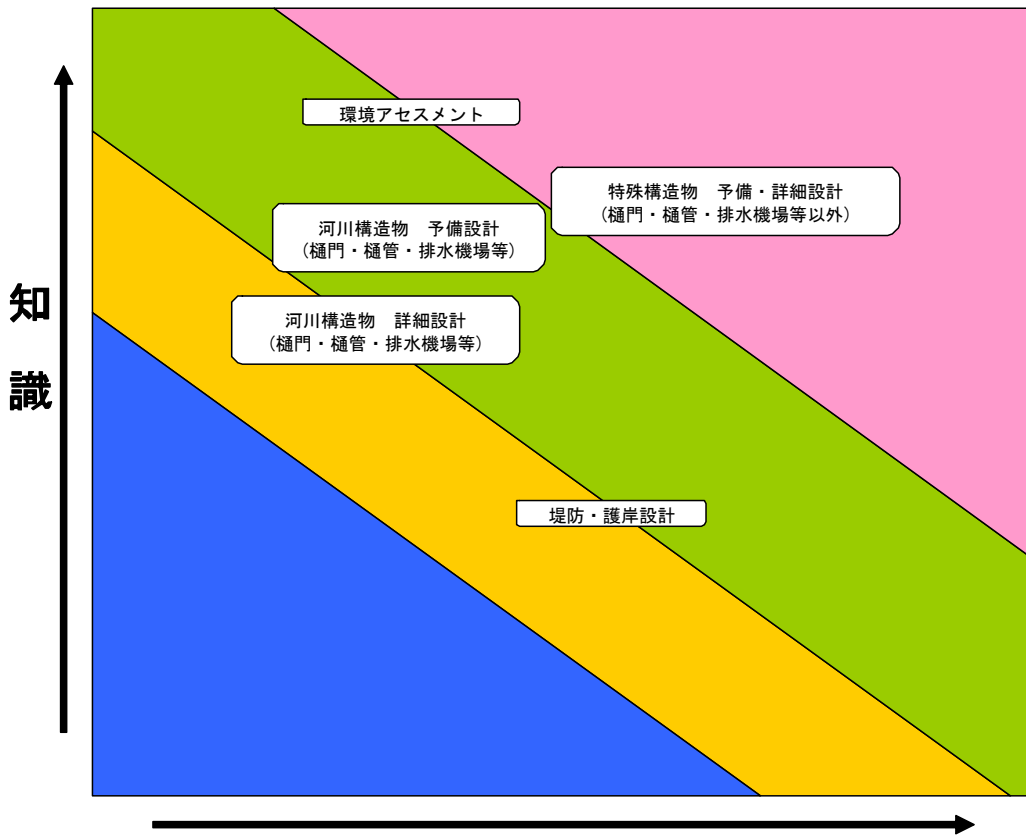
採点表の評価細目で、“高度な技術レベル” “難易度の高い業務” の項目があるが、これに関しては標準的な業務内容に応じた発注方式事例に示される「知識」の高い業務又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。

○標準的な業務内容に応じた発注方式事例

<道路事業>



<河川事業>



<測量>

